

[002]ポリモルフィア表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7357536>

出版情報：ポリモルフィア. 2, 2017-03-31. Office for the Promotion of Gender Equality, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

女性活躍推進法における「一般事業主行動計画」 国立大学法人 九州大学

九州大学は平成18年度以降女性研究者向けの支援策等を順次実施し、女性の活躍促進に向けた環境を整備して来た。その結果、女性教員比率（及び人数）は平成21年の8.8%（193人）から平成26年の12.7%（312人）へと大幅に増加した。今後は女性教員のさらなる増加と高職位への登用の促進、および事務系職員の女性管理職の育成により、女性が活躍できる環境の整備を進めるため、意識啓発を中心に次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

平成28年4月1日～平成33年3月31日

2. 本学の課題

- (1) 種々の支援策により女性教員は増加傾向にあるが、女性教員比率は国立大学全体の平均値（15%）よりも低く、教授・准教授における女性比率も1割に達していない。
- (2) 事務系職員の女性採用比率は50%を超えているが、課長以上の管理職における女性比率が低い。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1:女性教員比率を平成26年12.7%から15.0%以上に増加させる。また職位毎の女性比率を教授は5.1%から7.0%に、准教授は11.1%から13.0%に増加させる。

〈取組内容〉

- ・平成28年4月～ 女性の活躍促進に向けた意識啓発FDの実施
- ・平成29年4月～ 研究者カップルによるロールモデルセミナーの実施
- ・平成30年4月～ 女性リーダーによるロールモデルセミナーの実施
- ・平成31年4月～ 高職位を目指す女性教員のためのリーダー研修実施
- ・平成32年4月～ 女性教授を中心とした研究プロジェクトの立ち上げ支援

目標2:事務系職員における課長以上の女性管理職の人数を20%増加させる。

〈取組内容〉

- ・平成28年4月～ 職員向けステップアップ研修への女性の参加の推奨
- ・平成29年4月～ 管理職を目指す女性事務職員の交流会の実施
- ・平成30年4月～ 管理職を目指す女性を増やすための意識啓発SDの実施
- ・平成31年4月～ 女性幹部職員のロールモデルの紹介